

# 氷見市中波地区の皆さんが開通直前の能越道本線を見学

2月22日(日)に氷見市中波地区住民の皆さん約100名が、開通直前の能越自動車道七尾氷見道路の本線を見学しました。

春一番が観測されたこの日、能越道本線のすぐ東側に広がる富山湾に立山連峰がくっきりと浮かびあがる中、参加者の皆さんは、開通後は徒歩では通行できない地区内の能越道本線約800m区間をゆっくりと歩きながら、この景色を堪能しているようでした。

中波地区では能越道本線の開通に向けて能越道を跨ぐ形で架けられた氷見市道中波平の山線の一部となる「中波跨道橋」が能越道本線の開通に先駆けて完成を迎えることから、現場見学会に合わせて、これまで工事に協力していただいた地元の方々へ感謝の気持ちを込めて、中波地区の工事に携わった建設会社主催による「中波跨道橋渡り初め式」も実施されました。

参加者の皆さんからは、「能越道が元の地形からずいぶん切り下げて作られているのに驚いた」「工事の人たちが頑張っていたので応援していた」「跨道橋からの立山連峰がきれいだった」などの感想をいただきました。

地元・施工者・発注者が一体となって進めてきた能越道七尾氷見道路が、2月28日にいよいよ全線開通を迎えます。

【参考】本現場見学会の記者発表URL

[http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/webfile/t1\\_302d5dea9072105c22a22a1bb66456b6.pdf](http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/webfile/t1_302d5dea9072105c22a22a1bb66456b6.pdf)

